

NO.4	団体名	リョクエンナーレ実行委員会		
助成金種類 事業名	スタート助成<1年目> 世代間交流ワークショップ事業			
事業概要	子供からお年寄りまでの各世代が気軽に参加できるワークショップを8月下旬に、その後作品展示を「ふらっと」及び緑苑小学校で開催する。			
事業費総額	190,427 円	助成金額	100,000 円	
主な経費内容	講師料、講師交通費、チラシ印刷費、事務消耗品費、ワークショップ材料、ボランティア傷害保険、ワークショップ備品レンタル料、チラシデザイン委託費、マグカップ焼成代金			
<p>●実施内容</p> <p>1. 光る風鈴ワークショップ 6/3 緑陽中特別支援学級 13 人 7/17・18 緑苑小 3・6 年生 50 人 (自治会「夏祭り」での展示準備も行ったが、台風接近のため「夏祭り」は中止になった。)</p> <p>2. ソープカービング体験講座 7/23・24 緑苑小「夢広場」、18 人 (中学生 1 人・一般 17 人)</p> <p>3. 型染でコースター作り 7/30 緑苑小「夢広場」、12 人 (小学生 9 人・一般 3 人)</p> <p>4. オリジナルマグカップ作り 8/1 緑苑小「夢広場」、20 人(小学生 20 人)</p> <p>5. 「宝物展」での作品展示 8/28・29・30 緑苑小学校で①～④の作品を展示</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;">       </div>				
<p>●成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般的な自治会業務では為し得ないことを側面的に支援し、元気で明るい地域づくりを目指す社会福祉活動を盛り上げることができた。 ・自治会「夏祭り」の一翼を担ったことで、自治会にも「リョクエンナーレ」が認知された。同様に「まちかど会議」で活動のプレゼンテーションをしたため、翌年からは距離が縮まっていくように思う。 ・団地内ですれ違った小学生やPTAからも挨拶をもらうことができる関係性が築けた。 ・親子ワークショップが休日開催できず、思うように成果が上がらなかったが、小学生保護者の実態が把握できた。 ・初年度で外部講師に頼った部分があったが、委員からは積極的に団体内のマンパワー発掘を目指す機運が生まれた。 				
<p>●団体の活動目的・目標</p> <p>緑苑地域の高齢化が著しく進み、活気の減少、魅力低下が深刻な問題と思われるので、緑苑内に活気を呼び起こす取組を行う。</p>				